第24回市民公開講座「形成外科治療のいろいろ」

平成 23 年 3 月 4 日(金)午後 2 時 30 分 市立貝塚病院 7 階講義室

形成外科医長 望月 祐一



平成22年4月より市立貝塚病院に形成外科が新設されました。

形成外科って何を治療するの?整形外科や皮膚科とは何が違うの?美容外科のこと? ・・・というように、あまり聞き慣れない診療科だと思います。しかし、形成外科で扱う疾患は、皆様の身近な所にも多くあります。

形成外科とは、「身体に生じた組織の異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、様々な手法や技術を駆使し、機能のみならず形態的にもより正常に、より美しくすることによって、患者さまの生活の質(Quality of Life)の向上に貢献する外科系の専門領域」です。

体の表面を中心とした全身のあらゆる部位を治療対象とすることが特徴です。

扱う疾患は多岐にわたりますが、代表的な疾患は以下の通りです。

- 母斑(ほくろ)・血管腫・脂肪腫などの皮膚・皮下の良性腫瘍
- 悪性腫瘍とその再建(皮膚癌や癌などを切除した後の変形や機能の再建〈乳房再建など〉)
- ケガや手術の後の傷あとやそれによる運動機能障害の改善
- やけど、やけどが治った後の傷あと
- 擦り傷や挫創などの体表面のケガ
- 顔の骨折(頬や鼻などの首から上の骨折)
- 床ずれ、潰瘍(治りにくい傷)
- 手(指)、耳、おへそ、頭蓋骨などの体の表面の先天異常(生まれつきの変形)
- その他(眼瞼下垂(まぶたの弛み)、逆まつ毛、巻き爪、腋臭症(ワキガ))

今回はこの中から、皆さんの身近な疾患について、写真を中心に簡単に説明いたします。

1.	皮膚・皮下のできもの	4.	まぶたの弛み
2.	傷あとの治療	5.	擦り傷•やけどの治療
3.	巻き爪		

アンケート集計表(第24回市民公開議座)

平成 23 年 3 月 4 日(金) 午後 2 時 30 分~ 7 階講義室

講師 当院形成外科医長 望 月 祐 一

講座受講者 41人

アンケート回収 34件 回収率 82.9%

1. 本日、市民公開講座に来て良かったと思われましたか?

区 分 来て良かった		来なければ良かった	わからない	無回答	
件数	33	0	0	1	
割合 97.1%		0.0%	0.0%	2.9%	

2. 「形成外科治療のいろいろ」について理解できましたか?

区分	できた	できない	わからない	無回答
件数	33	0	0	1
割合	97.1%	0.0%	0.0%	2.9%

- 本日のお話で一番印象に残ったことは何ですか?
 - ・ 形成外科の治療範囲が大体わかった。
 - ・ 現在の治療法で美しく治せることが分かりました。今後、お世話になることだと思いますので安 心しました。
 - 乳がんの後の乳房の形成のこと。
 - ・ 消毒する、ガーゼを使う等、今までのやり方が間違っていたこと。お話を聞いて良かったです。
 - ・ 眼瞼下垂が原因で肩こり、頭痛の原因になるとのこと、参考になりました。(外 23 件)
- 4. 今後、市民公開講座でどのようなお話を聞きたいですか?(複数回答可)

高血圧・不整脈・狭心症・心筋梗塞など	17	乳がん・乳房再建など	4
腰痛・関節痛・リウマチ・脊椎狭窄など	14	子宮がん・卵巣がん・不妊治療など	3
白内障・緑内障・ドライアイなど	12	小児ぜんそく・インフルエンザなど	1
糖尿病•甲状腺疾患など	11	手足のしびれ•肩こり	1
頻尿・前立腺がん・尿路結石など	10	耳鼻咽喉科の話し	1
消化器•肝臓(内科•外科)	7		

- 5. 今後、市立貝塚病院に期待することは何ですか?
 - ・ 今後も益々経営努力していただいて貝塚市民で良かったと思える病院であって欲しい。
 - 市民講座をこれからもどんどんして下さい。
 - ・ 耳鼻咽喉科を復活させてほしい。
 - やはり救急(夜間)診療があれば助かる。特に小児の場合。
 - 今後も色々の講座に受講させていただきます。(外 7 件)

第 24 回 市民公開講座のようす













2011年3月4日(金) 撮影

市立貝塚病院 7階講義室

次回は、5月 25日(水) 午後 2時 30分から

『肺がん~その診断と最新治療~』

講師 市立貝塚病院 特任副院長 松井 薫



3. 本日のお話で一番印象に残ったことは何ですか? (28件)

- ・ 傷の手当の仕方。
- ・ 若い人の肌でも元に近いきれいになるのであればすごくいいことだと思います。
- 形成外科の治療範囲が大体わかった。
- 現在の治療法で美しく治せることが分かりました。今後、お世話になることだと思いますので 安心しました。
- ・ 乳がんの後の乳房の形成のこと。
- やけどの治療について。
- ・ 皮膚の治療を早くすることが大切と理解できました。先ず傷口を水で洗い流す。
- ・ 詳しく説明していた。外来診察でもっと詳しく説明等する。
- 形成外科の診断についてわかりました。
- 形成外科での治療の内容。
- ・ やけどの治療のしかた(昔ながらの方法でやっていたので)。キズ後のケアのしかた。
- ・ キズは水洗いする。
- 傷の治し方がよくわかった。
- 正しい応急処置がわかったので大変参考になった。
- 爪の話し。
- ・ 現在の傷口について湿潤処置が良い方法だとわかりましてよかったです。
- ・ 近々まぶたの手術を受けますのでもう少し詳しく聞きたかったと思いました。傷に対する処置 は大変参考になりました。
- 消毒液より水でなおす。
- ・ 爪のことはとても参考になりました。消毒ではなく水で洗うことを実行します。まぶたの下垂によって頭痛や肩こりもおきる。
- 薬に頼らずと思います。
- 何でも先ずは診療及び相談することが大事だと思います。
- ・ 消毒する、ガーゼを使う等、今までのやり方が間違っていたこと。お話を聞いて良かったです。
- ・ 眼瞼下垂が原因で肩こり、頭痛の原因になるとのこと、参考になりました。
- 薬だけでだめだなあと感じました。
- ・ 傷口の治療方法を教えていただいて、よくわかりました。
- 傷口を乾かさない。消毒液をあまり使わない等。
- ・ 形成外科について良くわかって良かったです。
- すり傷、やけどの治療。

5. 今後、市立貝塚病院に期待することは何ですか? (12 件)

- 今後も益々経営努力していただいて貝塚市民で良かったと思える病院であって欲しい。
- 市民講座をこれからもどんどんして下さい。
- ・ 元気な心身は資本であり、倖せと思う。常に元気のためにきまった時間に起床し動くことです。 マメに動くことと思っています。
- 海手最終バスが 14:51 でいつも参加できない。何とかしてほしい。
- 耳鼻咽喉科を復活させてほしい。
- やはり救急(夜間)診療があれば助かる。特に小児の場合。
- 先ずは、診察だと思います。
- 今後も色々の講座に受講させていただきます。
- 病院へ入院するのに随分悪くならないと出来ないのでしょうか、年をとってるので大変です。たとえ一日でもお願いしたいです。
- 永年お世話になりありがとうございます。
- どんどん最新治療をとり入れてほしい。
- ・ 病気の予防(生活・環境・運動など)に関する事項(実技・講演など)をお願いします。